

みんなが主役

住んで楽しい

来て楽しい まち

TATEYAMA 館山市



# 森市長コメント



令和8年7月  
館山市長



東京都心100km圏  
東京から約80分の近さ



実証フィールド  
自然・観光・産業がそろう環境



行政伴走サポート  
ワンストップで伴走支援



豊富な物件・用途  
工場・事業用地など多数ご用意

## 企業と地域が、ともに未来を創るまちへ

館山市は、企業の皆様を単なる進出企業ではなく、地域の未来をともに創るパートナーとしてお迎えしたいと考えています。

東京都心から100km圏という立地に加え、豊かな自然、多彩な地域資源、そして新しい挑戦を歓迎する風土があります。

商品開発や実証実験、地域課題の解決など、企業の技術やアイデアを存分に活かせるフィールドが広がっています。

また、関係機関との調整や地域とのマッチングなど行政が、進出前から進出後まで伴走し、企業の皆様を力強く支援します。

「東京都心100km圏」「実証フィールド」「行政伴走サポート」「豊富な物件・用地」という館山市の強みを活かし、企業と地域がともに成長する未来を築いていきたいと考えています。

皆様との新たな出会いを心より歓迎するとともに、館山市への進出をお待ちしております。

館山市長 森 正一

## 目次

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 01 市長挨拶            | 05 子育て世代に選ばれる教育環境   |
| 02 館山市について         | 06-08 館山市のサポート体制    |
| 03 ビジネスと暮らしを両立する立地 | 09-10 スタートアップインタビュー |
| 04 一問一答            |                     |

# 首都圏のすぐそばで叶える 海辺のビジネスライフ

## 自然

地域の三方を海に囲まれた館山市は、黒潮の恩恵を受ける温暖な気候と豊かな自然環境に恵まれたまちです。鏡ヶ浦と呼ばれる穏やかな館山湾や美しい海岸線、四季折々の自然景観が広がり、人と自然が共生する環境が息づいています。



## 観光

年間を通じて温暖な気候に恵まれ、海水浴やマリンスポーツ、サイクリングなど多彩なアクティビティを楽しめます。歴史ある城山公園や館山城、沖ノ島などの観光資源に加え、新鮮な海の幸や地域ならではの食文化も魅力です。



## 挑戦

館山市は、行政、地域事業者、市民との距離が近く、新たな挑戦を応援する風土があります。商品開発やサービスの実証実験、地域資源を活用した事業展開など、多様なチャレンジが生まれています。首都圏に近い立地と地域ならではの機動力を活かし、アイデアを素早く形にできる環境が整っています。



## くらし

都市機能と豊かな自然が調和した暮らしやすい環境が整っています。商業施設や医療機関、教育機関が充実しており、首都圏へのアクセスも良好です。海や自然を身近に感じながら、子育てや仕事に取り組める環境があります。



## 産業

東京都心から100km圏内という立地を活かし、農水産業、観光業、製造業など多様な産業が発展しています。高速道路や港湾を活用した物流環境に加え、豊かな自然環境やゆとりある用地を活かした新たな事業展開も期待されています。



# ビジネスと暮らしを両立する立地

## 便利なアクセス 東京都心から100km圏 千葉市からは70km圏



### 車でのアクセス



### 高速バスでのアクセス



### 高速バスでのアクセス



館山市は、通勤時間の短さと充実した医療環境を兼ね備えています。

市民の平均通勤時間は約16分と、千葉市の約45分と比較して短く、移動に費やす時間を抑えることで、家族との時間や自己研鑽などに充てる時間を確保しやすい環境です。

また、人口10万人当たりの医師数は約380人と千葉県平均(約220人)を上回り、一般診療所病床数も県平均約29床に対し約117床と充実しています。従業員とその家族が安心して暮らせる生活環境が整っています。

## 働く人とその家族が 暮らしやすいまち



# 館山市ってどんなまち？

## 一問一答



館山市って夏は暑すぎるイメージだけ？

最も暑い8月で平均最高気温が約29～30℃前後、平均最低気温が約24℃前後です。黒潮の影響を受ける海洋性気候のため、都心に比べると猛暑日が少なく、朝晩は海風で涼しく過ごしやすいのが特徴です。



行政はどこまで支援してくれますか？

進出前から進出後まで、ワンストップで伴走支援します。物件情報の提供や各種補助制度の案内、関係機関・地域事業者とのマッチング、実証実験や企業版ふるさと納税の活用など、事業の実現に向けて担当職員が継続的にサポートします。



人口が少ないので採用できないのでは？

館山市単独では約4.2万人ですが、南房総市・鴨川市・鋸南町を含む安房地域全体では約11万人の生活圏があります。また、近年はUターン・Iターン人材の受け皿としても注目されています。



地方だと新しいことに挑戦しにくいのでは？

館山市では企業版ふるさと納税や官民連携事業などを通じて、多様な企業との協働を進めています。行政・地域事業者・教育機関が連携し、新しい取り組みを歓迎する風土があります。



# 子育て世代に選ばれる教育環境

地域の人材育成を市の重要課題としており、  
誰一人取り残さない教育環境の実現に向けて邁進しています

## 館山市が目指す2つの教育政策

多様な子どもたちを支える  
包摂的な教育環境の実現

一人ひとりの可能性を最大限  
に伸ばす学習機会の提供



## 教育長のコメント

この街に最善最良の学習環境を創りたい  
～公の使命としての学習環境づくり～

教育長

館山市では現在小中学校の再編を進めています。この背景には人口減少や少子化による学校規模の縮小があります。しかし、この再編を進める上で、私たちが最も大切にしてきたのは、これをオトナの事情によるもの（数合わせの統廃合）とはせず、子どもたちにとって最善・最良の学習環境を構築する手段としたということでした。2027年度、館山市の小学校は以下のように整備されます。

- 1 原則学年複数クラスがあり多くの友人との学び合いができる標準規模校（3校）
- 2 小規模での学びを希望する児童が市内のどこからでも通学できる小規模特認校（1校）
- 3 不登校状況にある子どもへの学習支援を行う小中一貫の「学びの多様化学校」（1校）

態様の異なるこうした学校がすべて整備されるのは千葉県内で初めてとなります。

海と花、人と自然が財産の小さな街の挑戦です。コンセプトは「その一人をこそ大切に」との思いです。数年前、市内の公立高校で、絶えて久しかった東大進学者を出そうとするプロジェクトが旗揚げされました。その旗のもとに集った若者たちが今春答えを出してくれました。「安房（地域）の子は安房（地域）で育てる」…最難関の大学に進みたいと希望する子も、いま学校に足が向かずに悩みの中にある子どもも、誰一人取り残さない学習環境づくり、それこそが公の使命だと思っています。「公」とは「みんな」と読みたい。だから公立学校は、「みんなの学校」でありたいのです。いま数多くの「みんな」たちとこの道を歩いています。

# 館山市のサポート体制

## 千葉県企業の立地支援制度

千葉県では、本社機能や工場、研究所、流通加工施設等の新設、増設を行う企業に対し、**最大10億円**の立地支援制度を用意しています

| 制度名           | 対象                                                           | 主な要件                                                                                                                                                                                                  | 補助内容                                      | 補助上限額    |               |      |       |              |                              |      |
|---------------|--------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|----------|---------------|------|-------|--------------|------------------------------|------|
| 本社立地          | 本社                                                           | ・延床面積500㎡以上<br>・事業従事者50人以上                                                                                                                                                                            | ・建物に係る不動産取得税相当額<br>・貸付資産にかかる固定資産税相当額(1年分) | 10 億円    |               |      |       |              |                              |      |
| がんばる市町村連携     | 流通加工施設<br>特定新興地域は<br>植物工場、情報サービス業、<br>宿泊業、観光業も対象             | ・市町村が助成または市町村税の課税免除などを実施<br>・敷地面積1,000㎡以上<br>・事業従事者10人以上<br>(特定振興地域は5人以上)                                                                                                                             | 建物にかかる不動産取得税相当額                           | 10 億円    |               |      |       |              |                              |      |
| オフィス・ラボ環境整備支援 | 賃貸型企業立地または<br>外資系企業賃借型企業立地に<br>該当する本社・研究所                    | ・事業従事者10人以上<br>・本社については以下のいずれかを満たすこと<br>①上場企業の子会社<br>②事業従事者100人以上<br>③売上高100億円以上かつ3期連続黒字<br>※直近売上高300億円以上の場合は事業従事者50人以上                                                                               | ・本社:内装工事費などの3分の1<br>・研究所:内装工事費等の2分の1      | 1,000 万円 |               |      |       |              |                              |      |
| 競争力強化(再投資支援)  | 製造業の工場、または自然科学研究所                                            | ・市町村が助成または市町村税の課税免除などを実施<br>・投資固定資産額10億円以上<br>・雇用維持<br>・事業の高度化                                                                                                                                        | 建物に係る不動産所得税相当額                            | 10 億円    |               |      |       |              |                              |      |
| 競争力強化(再投資支援)  | 宿泊業または観光業の施設<br>(特定信仰地域のみ)                                   | ・市町村が助成または市町村税の課税免除などを実施<br>・投資固定資産額2億円以上<br>・雇用者10%以上(最低2名)増加                                                                                                                                        | 建物に係る不動産所得税相当額                            | 10 億円    |               |      |       |              |                              |      |
| 千葉ウェルカム加算     | 新規立地の補助を受ける企業<br>(県内移転を除く)                                   | ・福利厚生の一環として、事業従事者の県内における観光や消費を促進する取り組みを実施                                                                                                                                                             | 左記取組にかかる経費<br>※事業従事者1人あたり上限1万円            | 1,000 万円 |               |      |       |              |                              |      |
| 雇用創出支援        | 本社製造業の工場、自然科学研究所または流通加工施設<br>※特定信仰地域は植物工場、情報サービス業、宿泊業、観光業も対象 | ・建物延床面積500㎡以上または敷地面積1,000㎡以上(特定振興地域は500㎡以上)<br>・操業開始から3年後の正規雇用者数<br><table><tr><td>大企業</td><td>50人以上</td><td>(特定振興地域14人以上)</td></tr><tr><td>中小企業</td><td>25人以上</td><td>(特定振興地域8人以上)</td></tr></table> | 大企業                                       | 50人以上    | (特定振興地域14人以上) | 中小企業 | 25人以上 | (特定振興地域8人以上) | ・正規雇用者 5万円/人<br>・高度人材:30万円/人 | 1 億円 |
| 大企業           | 50人以上                                                        | (特定振興地域14人以上)                                                                                                                                                                                         |                                           |          |               |      |       |              |                              |      |
| 中小企業          | 25人以上                                                        | (特定振興地域8人以上)                                                                                                                                                                                          |                                           |          |               |      |       |              |                              |      |

## 人材確保のための施策

地域企業と求職者、未来の担い手である子どもたちをつなぎ、人材確保につながる環境づくりを進めています。

### ・ジョブサポートin館山



### ・館山市主催の地域企業と地域の子どもの交流機会の創出



### ・南房総のお仕事探し OnLine

令和8年  
7月29日(水)  
昼の部/12:00～  
夜の部/17:00～

お仕事をさがしオンライン  
(夏)

子育て支援実求人を集めました！  
「南房総で暮らす、働く」  
きっかけをつくってみませんか？

ご興味のある方は  
おせつ会YouTubeチャンネルへ！

南房総地域(館山市・鴨川市・南房総市)の企業8社の  
担当者・代表者への求人に関するインタビューをライブ配信！  
お見逃しの方、画面アーカイブもご観覧いただけます！

# 館山市のサポート体制

## 消費者の声が集まる実証・マーケティングのフィールド

観光入込客数  
(令和7年度)

**約199万人**

年間宿泊客数  
(令和7年度)

**約43万人**

道の駅グリーン  
ファーム館山  
来場者数

**約26万人**

イオン館山店  
来店者数  
(令和5年度)

**約300万人**

ふるさと納税  
寄附件数  
(令和7年度)

**16,824件**

移住相談件数

**310件**

館山市は、地域住民だけでなく観光客や移住希望者など、多様な人々との接点を持つことができる実証・マーケティング環境を備えています。新商品のテスト販売や市場調査、モニター企画などを通じて、消費者のリアルな声を収集しながら商品やサービスの磨き上げを行うことが可能です。

## 豊富な実証フィールド

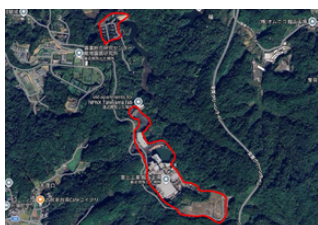
- ✓ 市内宿泊施設との連携による宿泊者向けモニター調査
- ✓ 道の駅グリーンファーム館山での常設販売・テスト販売
- ✓ 市民利用率の高い商業施設との連携による商品PR
- ✓ 市主催イベントや民間イベントでの試験販売・アンケート実施
- ✓ ふるさと納税を活用した全国への商品発信
- ✓ 移住・二地域居住検討者への商品・サービス訴求

企業の新商品開発やサービス実証、販路開拓を支援する環境が整っています。

# 館山市のサポート体制

## 物件紹介

### 館山市山本1580番地



物件紹介動画

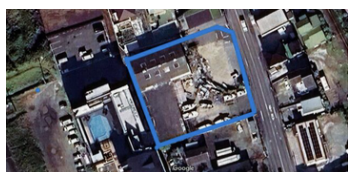
|        |                                                                                        |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 工場敷地面積 | 99,752.84㎡                                                                             |
| 工場建築面積 | 21,636.29㎡                                                                             |
| 工場延べ面積 | 47,560.87㎡                                                                             |
| C/R面積  | 10,367.00㎡                                                                             |
| 備考     | 工場エリアは海拔80mに位置する場所で、砂岩層・砂・泥・泥互層及び泥岩を基本とした山を切削平坦化して工場建築を行っているため、設計上の耐震は、震度6強までを確保されている。 |

### 館山市加賀名94・97



|      |                                                                                                                                                                  |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 土地面積 | 7,489.0㎡ (2,265.42坪)                                                                                                                                             |
| アクセス | <ul style="list-style-type: none"> <li>・館山駅 約7.8km (車18分)</li> <li>・富浦IC 約13.2km (車29分)</li> <li>・食堂棟、浴室棟、宿泊棟×5棟、居宅、倉庫</li> <li>・波佐間海水浴場 約620m (徒歩8分)</li> </ul> |

### 館山市那古(土地)



|            |                                                                               |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 土地面積       | 621.02坪                                                                       |
| アクセス<br>備考 | J R 内房線 / 那古船形駅 徒歩750m<br>富浦ICから約2キロ 車5分<br>那古海岸 150m<br>インター近く立地の倉庫付き事業用地です。 |

### 館山市亀ヶ原



|            |                                                                     |
|------------|---------------------------------------------------------------------|
| 土地面積       | 11207.15坪                                                           |
| アクセス<br>備考 | J R 内房線 / 館山駅 徒歩84分<br>館山湾一望の絶景ポイント<br>旧校舎及び食堂・寮有。販売価格については相談可能温泉付き |

他にも物件情報がございますので、  
お気軽にお問い合わせください。



# スタートアップインタビュー



「挑戦を支え、事業を育ててくれるまち。  
—それが館山市でした。」

「世界一旨い魚を創り、届ける」という理念のもと、これまでにない養殖魚の研究開発に取り組んでいます。

代表的な商品である「夢あじ」は、カイワリとマアジの特徴を掛け合わせて生まれた、当社独自の新しい養殖魚です。

創業から約3年。研究開発、生産、販売というサイクルが形になり始め、飲食店や豊洲市場の仲卸など魚のプロフェッショナルからも高い評価をいただいています。

今回は、株式会社さかなドリーム代表取締役の細谷様に、起業の経緯や館山で事業を行う理由、そして今後の展望について伺いました。

## Chapter 1 「面白そう」が、人生を懸ける挑戦になった

私はもともと水産業の人間ではありません。  
商社や食品関連の仕事を経験する中で、「いつか自分で食に関わる事業をやりたい」と考えていました。

そんな時に会ったのが、東京海洋大学の研究者たちです。  
最初は本当にシンプルでした。

「この技術、面白い。」  
「こんなことができるのか。」

魚の品種改良によって、これまでにない魚を生み出す。  
その可能性に強く惹かれました。

魚という生き物には、まだまだ大きな可能性があります。  
豚や牛は長い年月をかけて改良されてきましたが、魚はそうではありません。  
だからこそ、まだ誰も見たことのない魚や味を生み出せる余地があります。

私たちが掲げている「世界一旨い魚を創り、届ける」という理念は、決してキャッチコピーではありません。  
本気で目指しています。  
創業当初は単純なワクワクから始まりましたが、今では人生を懸ける仕事になっています。



## Chapter 2 夢あじ誕生。そして見えてきた手応え

私たちは当初、カイワリという魚の養殖に挑戦していました。  
ただ、カイワリは非常に飼育が難しく、事業化には長い時間が必要でした。  
そこで、養殖技術が確立されているマアジとの掛け合わせに挑戦し、  
誕生したのが「夢あじ」です。

夢あじは、私たちにとって単なる商品ではありません。  
研究成果を社会に届ける第一歩です。  
お客様に食べていただく時は、今でも毎回緊張します。

「本当に喜んでいただけるだろうか」  
「期待を超えられるだろうか」

そんなことを考えます。

しかし、豊洲市場の仲卸や飲食店など、魚を知り尽くしたプロの方々から高い評価をいただけたことは、  
大きな自信になりました。

創業から3年。  
研究、生産、販売というサイクルがようやく一巡し、自分たちの進む方向は間違っていないと感じています。



## Chapter 3 館山で挑戦することを選んだ理由

事業を本格化する上で必要だったのが、生産拠点の整備でした。

漁港近くでの事業を考えていましたが、漁港施設を民間が使用することは難しいです。なぜなら、漁港施設は公共性が高く、地域の漁業者の皆さんが長年大切に利用してきた場所でもあります。そのため、民間企業が事業拠点として活用するには、地域との信頼関係や丁寧な調整が欠かせませんでした。

その中で、地域の水産業の未来につながる新しい挑戦を、どのように地域のルールや関係者の理解のもとで進めていけるかを、行政、漁業関係者、地域の皆さんが親身に考えてくださいました。

本当に多くの方に支えていただいています。特に印象的だったのは、「どうすればできるか」を一緒に考えてくれたことです。

スタートアップは前例のないことに挑戦します。だからこそ、「難しいですね」で終わってしまうことも少なくありません。

でも館山では違いました。  
「一緒に考えましょう」  
その姿勢に何度も助けられました。



## Chapter 4 地域に支えられ、地域とともに成長する

創業当初は、地域外から来たベンチャー企業が受け入れてもらえるのか不安もありました。

でも実際には全く逆でした。  
地域の皆さんは本当に温かく、新しい挑戦を応援してくれました。

ふるさと納税もその一つです。  
当時は生産量が少なく、出品することに迷いもありました。  
それでも「今から一緒に育てていきましょう」と背中を押していただきました。  
結果として全国から大きな反響をいただき、今でも問い合わせが続いています。

また、館山は暮らしやすいまちでもあります。  
自然が豊かで、食べ物がおいしい。  
家賃も比較的抑えられます。

東京との距離も近く、ビジネス面で不便を感じることはありません。  
現在は約27名の仲間とともに事業を進めています。  
地元出身者もいれば、館山の魅力に惹かれて移住してきたメンバーもいます。  
事業も人も、この地域の中で育っていると感じています。



## Chapter 5 館山から、新しい水産業の未来へ

現在、私たちは新たな生産施設の整備を進めています。

施設が完成すれば、将来的に夢あじの稚魚を年間数百万尾規模で生産できる体制を目指します。  
そして将来的には、アジにとどまらず、タイ、サバ、ブリ、マグロなど、さまざまな魚種への展開にも挑戦していきたいと考えています。

夢あじの「夢」は、会社名である「さかなドリーム」から付けました。  
カイワリのような、今まで注目が集まってこなかった魚を今後も世の中へ送り出していきたいと思っています。  
創業した頃は、「面白そうだからやってみよう」という気持ちが大きかったんです。

でも今は違います。  
地域の漁業が抱える課題や、地方で働く人たちの現実を知る中で、  
「これはやらなければいけない仕事なんだ」と感じるようになりました。  
館山の皆さんに支えていただいたからこそ、その期待に応えたい。

この地域から新しい産業を生み出したい。  
そしていつか、「館山といえばさかなドリームだね」  
と言ってもらえるような会社になりたい。  
その挑戦は、まだ始まったばかりです。





## 問い合わせ先

館山市役所 建設経済部 雇用商工課

〒294-8601 千葉県館山市北条1145-1

TEL：0470-22-3362 Mail:[shoukan@city.tateyama.chiba.jp](mailto:shoukan@city.tateyama.chiba.jp)